

骨粗しょう症のお薬

	テリパラチド： 副甲状腺ホルモン薬	新しい骨が作られるのを促します。
	抗スクレロスチン 抗体	新しい骨が作られるのを促しながら、 骨が壊されるのを抑えます。
	ビスホスホネート	骨に沈着して、骨が壊されるのを 抑えます。
	抗RANKL(ランクル) 抗体	骨を壊す細胞の働きを抑えます。
	SERM(サーム)： 選択的エストロゲン 受容体修飾薬	女性ホルモンと同様の働きで、 骨が壊されるのを抑えます。
	活性型ビタミンD	食べ物からのカルシウム吸収を助け、 また骨が作られるのを助けます。
	ビタミンK	骨が作られるのを助けます。
	カルシウム	カルシウムを補給します。
	カルシトニン	骨粗しょう症に伴う痛みを和らげる 効果があります。



注射



内服薬



点滴

ここまで読んでいただいた皆さまには、骨粗しょう症について十分ご理解いただけたと思います。

軽い腰痛から始まることの多い骨粗しょう症は、放っておくと日常生活に支障をきたすようになり、場合によっては寝たきりの原因ともなります。

心当たりのある方は、まずは検査を受けてください。そして、もしも骨粗しょう症と診断されたら、できるだけ早く医師による適切な治療を受けましょう。

皆さまに健やかに、
暮らしていただきたい…
それが私たちの願いです。

